

トークで繋ぐ地域医療

リレートーク relay talk



[飯南病院]
〒690-3207
島根県飯石郡飯南町頓原2060

[第14回]
飯南病院 院長 角田 耕紀氏



飯南町で一緒に地域医療を体感しましょう

飯南町は、広島県との県境に位置し、美しい森と清らかな水に彩られた自然の癒しあふれる地域です。このような素晴らしい環境のもと飯南病院では総合医が中心となって予防医療、一次医療、二次医療の一部を担っています。スタッフ一同、医療人の基本的な態度である『やさしさ』『おもいやり』を常に持ち、病院内はもちろん、地域とも連携をとりながら、住民一人一人の様々なステージでの健康問題に向き合い、気軽に健康相談ができる雰囲気づくりを目指しています。医学生や研修医の先生にとっても、地域における医療の役割を考えていただく、良い環境だと思います。ぜひ興味・関心のある方は、飯南町に一度遊びに来てください。

島根大学と地域のかげ橋へ

WE LOVE あいま

vol. 14 
地域医療支援学レター
2016.1



SCHEDULE 今後の行事予定：1月～3月

- 1/23(土) PM
医師事務作業補助者研修会
場 所：ニューウェルシティ出雲 銀河の間
- 1/26(火)
ランチョンセミナー
場 所：地域医療交流サロン
講 師：島根大学医学部 呼吸器臨床腫瘍学 助教 津端 由佳里氏
- 2/10(水) 18:00～19:30
地域医療セミナー
場 所：島根大学医学部みらい棟4F ギャラクシー
講 師：吉村 学 先生
テーマ：あんぎにころり(仮)
- 2/12(金)
しまね研修ナビ
場 所：島根大学医学部大講堂 他
- 2/13(土) 8:15～17:15
PTLS(プライマリケア外傷蘇生コース)
場 所：AM 島根大学医学部附属病院 スキルアップセンター
PM 島根大学医学部みらい棟4F ギャラクシー
講 師：箕輪 良行 先生 他
- 2/26(金)・27(土)
中四国フォーラム
場 所：鳥取県
- 3/7(月)～3/11(金)
春季地域医療実習
- 3/11(金)
春季地域医療実習報告会
場 所：島根大学医学部みらい棟4F ギャラクシー

平成27年度
春季地域医療実習
告知

3月7日(月)～11日(金)

- 実習期間は上記の内2泊3日、11(金)PM報告会開催。
- 松江・雲南・出雲・県央・浜田・益田・隠岐(島後・島前)の島根県内7圏域で実施予定です。

詳細は1～2月頃、本学学務課よりPRがあります。

【実習費用】島根大学医学部から各実施地区までの旅費は大学が負担。
【対 象】島根県の地域医療に興味を持つ医学生(大学・出身不問)

昨年度参加者の声

浜田実習参加者

今回の実習では診療所の重要性を知りました。浜田圏の5つの診療所を6人の先生方で回すという医療体制を見て、診療所の充実が、大病院・小病院、および診療所の役割分担のバランスをより良いものにし、さらにより深くそれぞれの医療機関でそれぞれの患者さんに深くかかわれるのではないかと思います。

益田実習参加者

今回の実習では、地域医療に従事することへの魅力を感じることができた。地域では大学病院のように珍しい症例や様々な症例は見ることができないかもしれないが、早く自分の手で患者を診ることができるようになることは非常に魅力的であると思う。また病院間の連携もよく取れており、地域医療を何とかしていこうという熱意を感じることができた。

松江実習参加者

来待診療所では直接患者さんと会話することができ、来待診療所のありがたみや所長の山田先生の医師としてだけでなく人柄の良さを聞くことができた。受診されている患者さんや往診の患者さんの安心した姿・笑顔が印象的だった。

もっと知りたい方は

島根大学医学部地域医療支援学講座HPへ！
<http://www.communityshimane.jp/1230.html>
日程が合わない方はフレキシブル実習の参加もお待ちしております！



平成27年度 講座配属を実施しました。

活動報告/地域医療支援学講座の主な取り組み報告
【リレートーク第14回】 飯南病院 院長 角田 耕紀氏

編集
後記

明けましておめでとうございます。
今年度も残り少なくなりましたが、様々なことに積極的に取り組んでいける年にしたいと考えています。
どうぞよろしくお願いたします。

島根大学医学部地域医療支援学講座

写真 講座配属
左:オリエンテーション
中央:出雲消防
右:出雲保健所

地域医療支援学講座は、「学生や医師が、地域医療に興味を持ち、地域医療へのモチベーションを膨らませながら、医師としてのキャリアアップと県内の医療機関で安心して働ける環境づくりを支援する」ことを目的としております。今回は、学生教育として当講座が行っている、取り組みの一部を紹介します。

9/28～10/30・11/2～11/30

講座配属

【日 時】平成27年
前半：9月28日(月)～10月30日(金)
後半：11月2日(月)～11月30日(月)

【参加者】3年生5名

【概要】

島根大学では3年次に、医学生自ら希望する講座で研究参加や臨床見学等を行うことができる講座配属を実施しています。今年は5名の医学生を受け入れ、病院前後の救急医療連携や感染症発生時対応について学んだり、出雲地域の病病連携、病診連携、医療看護連携、医療福祉連携等を知り、それらをより良く推進する医療政策についての理解を深めたりしていただきました。

【実習協力機関】

出雲リハビリテーション病院、在宅診療所いずも、深田医院、訪問看護ステーション、出雲消防本部、出雲保健所、附属病院地域医療連携センター、附属病院ほっとサロン

【学生の声】

「今回講座配属で学んだことは、どれもこれも大学病院の中にいるだけでは分からないことでした」
「講座配属で、地域で医療が実際にどう働くのかを学ぶことができ、とても貴重な体験をさせていただきました」

▼がん患者さんとの対話



臨床実習

医学科5年生を対象に、地域医療教育学講座・地域医療政策学講座・総合医療学講座・卒後臨床研修センター・当講座の教員により1週間の実習プログラムを担当しています。このプログラムでは主にプライマリ・ケアについて、大学病院、出雲市内の診療所を中心に学びます。



▲オリエンテーション時

医学概論 I, II

医学科1年生約100名を対象にした医学概論を谷口先生が年3回担当し、日本の地域医療・地域医療包括ケア・医師として医療を担うために必要なこと等について講義しています。

学生からは「地域医療と聞くと、単に医師不足の地域、へき地での医療というイメージだったが、今回の講義で患者によりそった医療、医療そのものなのだ分かった」等感想が聞かれました。グループワークも行い、学生同士で地域医療を考える機会を設け、理解を深めています。



▲医学概論 II 講義場面

フレキシブル実習

地域医療支援学講座では、島根の地域医療に興味がある学生が自ら企画立案を行い、考える実習「フレキシブル実習」を企画しています。実習内容は原則として当講座教員と面談の上、学生自らが実習内容・医療機関を決定し、医療機関へと依頼します。長期休暇を利用して行っています。学生たちは、大学の講義だけでは学べない地域医療の魅力を感じて帰ってきます。

参加者の声：「実習に参加することで将来のヴィジョンを見ることができた」「大学の授業だけではわからない現実を知ることができた」



▲フレキシブル実習報告会

地域医療セミナー



11/24

【日 時】11月24日(火)18:00～19:00
【場 所】島根大学医学部みらい棟2F 共通カンファレンス I
【講 師】藤岡 大拙 氏(荒神谷博物館館長)
【テーマ】出雲弁の特徴について～「方言医療」
…方言は大切なコミュニケーションツール

12/11

【日 時】12月11日(金)18:00～19:30
【場 所】島根大学医学部みらい棟2F 共通カンファレンス I
【講 師】田中 修 氏
(社会医療法人 仁寿会 加藤病院 事務局長)
【テーマ】地域包括ケアシステムと社会医療法人仁寿会の取り組み



10/31 総合診療ワークショップを開催しました。

【日 時】10月31日(土)14:00～17:00
【場 所】島根大学医学部看護学科棟3F 第1実習室
【講 師】木島 庸貴 氏 島根大学医学部総合医療学講座
他9名
【テーマ】BPSで考える総合診療医の目線
【参加者】16名
【概要】

10月31日に総合診療ワークショップを開催しました。「総合診療医とは」「生物心理社会的なアプローチでの症例検討」「総合診療医のキャリアに関するプレゼンとQ&A」をテーマにグループワークや対話をする和気あいあいとした楽しいワークショップでした。



ランチョンセミナー

【テーマ】自分のキャリアプログラムから学生さんに伝えたいこと



10/14

【日 時】10月14日(水)12:00～12:40
【場 所】島根大学医学部みらい棟2F 地域医療交流サロン
【講 師】荒木 亜寿香 先生(島根大学医学部 器官病理学 助教)

11/20

【日 時】11月20日(金)12:00～12:40
【場 所】島根大学医学部みらい棟2F 地域医療交流サロン
【講 師】中川 史生 先生(島根大学医学部 脳神経外科 助教)

12/21

【日 時】12月21日(月)12:00～12:40
【場 所】島根大学医学部みらい棟2F 地域医療交流サロン
【講 師】三島 千明 先生(本学卒業生 現北海道家庭医療センター後期研修生)
Shadia Constantine先生(北海道手稲溪仁会病院 臨床研修部 教育担当者)

11/14 ブラッシュアップ講習会 in 出雲を開催しました。

【日 時】11月14日(土)14:00～17:30
【場 所】島根大学医学部講義棟1F 国際交流ラウンジ
【講 師】勝川ファミリークリニック 医師 北村 和也 氏
【テーマ】根拠に基づいた予防医療を実践する
【参加者】10名
【概要】

現場における健診の疑問点、問題点の共有や、外来での個々の患者に対するアプローチについてのディスカッションを行いました。参加者からは「『健診は予後を改善しない』という言葉が衝撃的だった」等の感想が聞かれ、充実した内容でした。その後、後期研修医・指導医に分かれて現在困っていることや改善案を話し合いました。



11/21

島根地域医療を守り育てる住民活動ワークショップについて

【日 時】11月21日(土)14:00～17:30
【場 所】ニューウェルシティ出雲 牡丹の間
【テーマ】更なる飛躍に向けて -地域医療と住民のコラボレーション-
【参加者】35名
【概要】

島根の地域医療を守り育てる住民活動が行われました。10団体から創意工夫した素晴らしい発表がありました。「ゆっくりと長く継続しよう」「毎月1回の学習会」「病院と住民の飲みニューケーション」「ミソカカフェ」「行政、病院、医療機関等が努力して、少しずついい方向へ」「毎月1回の役員会」「病院の職員組合も一緒の」「地域の医療はみんなの手で」「絵画で病院を明るく」「持続可能な医療を」など素晴らしい内容でした。そのあとグループワークを行い、これからどうするかについて話しました。中身がしっかりと詰まったいい話し合いでした。来年度は隠岐でワークショップを開催する予定です。

